

2026年10月14日

報道関係各位

株式会社JPF

「今年はさらに上を目指したい」

窪木一茂選手が世界選手権への意気込みを語る

～2024年スクラッチ世界王者、昨年のオムニアム銀メダルを経て再び金メダルへ～

株式会社JPF(本社:東京都千代田区、代表取締役:渡辺俊太郎、以下「JPF」)がサポートする自転車競技選手・窪木一茂選手(TEAM UKYO所属)が、2026年10月9日(金)、JPF本社を訪問しました。

窪木選手は、2024年のトラック世界選手権で男子スクラッチ金メダル、2025年には男子オムニアム銀メダルを獲得しています。今回の訪問では、10月14日(水)から中国・上海で開催される「2026 TISSOT UCIトラック世界選手権」を前に、9月に開催された国際大会を振り返るとともに、再び世界の頂点を目指す意気込みを語りました。



JPF代表取締役・渡辺俊太郎(左)と窪木一茂選手(右)

【窪木選手コメント】

「9月に国内で開催された国際大会では、自国開催ならではのプレッシャーもありました。また、若い選手が加わり、団体種目のメンバー構成も変わりましたが、みんな良い表情をしていて、良いチームで戦えたと思っています。

昨年の世界選手権では、オムニウムで銀メダルを獲得することができ、とても嬉しかったのですが、今年はさらに上を目指したいです。

僕自身、自転車競技を通じて成長させてもらいました。自転車振興への貢献や、自転車界への恩返しをしていくために、今の自分にできることは『日本の強さを世界に示し、結果を残すこと』だと思っています。

簡単なことではありませんが、金メダル、そしてアルカンシエルの獲得を目指して頑張ります！
応援よろしくお願いします。」

【2026年世界選手権トラック大会情報】

大会正式名称: TISSOT UCIトラック世界選手権

開催地: 中国・上海

開催日: 2026年10月14日～18日(5日間)

公式サイト: <https://www.tissotiming.com/2026/ctrwch/schedule>

配信・中継: SPEEDチャンネルにて配信予定

https://www.speedchannel.co.jp/channel_list/detail/59/

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開しています。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【メディアキット】

キット内の素材は本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。

https://drive.google.com/drive/folders/1udxLEKcxnsUZHskjICTrLc_mv1VtM5ui

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社JPF

公営競技運営部(担当: 清水・中村)

TEL: 03-6697-7166

問い合わせ URL: <https://www.jpf.co.jp/contact/press/> 【問い合わせQRコード】

